

062016 番電

「発 沖縄根拠地隊司令官
宛 海軍次官

左ノ電■■次官ニ御通報方取計ヲ得度

沖縄県民ノ実情ニ関シテハ県知事ヨリ報告セラルベキモ 県ニハ既に
通信力ナク 三二軍司令部又通信ノ余力ナシト認メラルルニ付 本職県
知事ノ依頼ヲ受ケタルニ非ザレドモ 現状ヲ看過スルニ忍ビズ 之ニ代
ツテ緊急御通知申上グ

沖縄島ニ敵攻略ヲ開始以来 陸海軍方面 防衛戦闘ニ専念シ 県民ニ
関シテハ殆ト顧ミルニ暇ナカリキ

然レドモ本職ノ知レル範囲ニ於テハ 県民ハ青壯年ノ全部ヲ防衛召集
ニ捧ゲ 残ル老幼婦女子ノミガ相次グ砲爆撃ニ家屋ト家財ノ全部ヲ焼却
セラレ 僅ニ身ヲ以テ軍ノ作戦ニ差支ナキ場所ノ小防空壕ニ避難 尚
砲爆撃下■■■■風雨ニ曝サレツツ 乏シキ生活ニ甘ンジアリタリ

而モ若キ婦人ハ率先軍ニ身ヲ捧ゲ 看護婦烹炊婦ハモトヨリ 砲弾運
ビ 挺身斬込隊スラ申出ルモノアリ

所詮 敵来リナバ老人子供ハ殺サレルベク 婦女子ハ後方ニ運び去ラ
レテ毒牙ニ供セラルベシトテ 親子生別レ 娘ヲ軍衛門ニ捨ツル親アリ
看護婦ニ至リテハ軍移動ニ際シ 衛生兵既ニ出發シ身寄り無キ重傷者
ヲ助ケテ■■ 真面目ニテ一時ノ感情ニ駆ラレタルモノトハ思ハレズ

更ニ軍ニ於テ作戦ノ大転換アルヤ 自給自足 夜ノ中ニ遙ニ遠隔地方
ノ住居地区ヲ指定セラレ輸送力皆無ノ者 黙々トシテ雨中ヲ移動スルア
リ 之ヲ要スルニ陸海軍沖縄ニ進駐以来 終止一貫

勤勞奉仕 物資節約ヲ強要セラレツツ (一部ハ■■ノ悪評ナキニシモ

アラザルモ) 只管日本人トシテノ御奉公ノ護ヲ胸ニ抱キツツ 遂ニ■■

■■与ヘ■コトナクシテ 本戦闘ノ末期ト沖縄島ハ実情形■■■■■■

一木一草焦土ト化セン 糧食 六月一杯ヲ支フルノミナリト謂フ 沖縄
県民斯ク戦ヘリ

県民ニ対シ後世特別ノ御高配ヲ賜ランコトヲ」

註：■■は判読できず、意味不詳ですが原文のままとしました。